

院外処方箋に記載されている検査値一覧表 (基準値:2016年1月改定)

略号	検査項目名	項目の説明	基準値	単位
WBC	白血球数	感染症などの炎症性疾患、白血病などの血液疾患で異常値を示す他、薬剤の影響も反映します。	35-94	100/uL
Hb	ヘモグロビン濃度	赤血球中で酸素の運搬を担うタンパク質の量です。貧血や多血症を推測することが出来ます。	M13.0-17.5 F11.5-16.0	g/dL
PLT	血小板数	止血のために働く血球の数です。出血傾向のある場合にその原因を探索するための検査の一つです。	15-35	万/uL
PT	プロトロンビン時間	血液の凝固能を示す検査値です。	70-130	%
AST (GOT)	アスパラギン酸アミノトランスフェラーゼ	心臓・肝臓・筋肉などに存在する酵素で、これらの臓器病態を反映します。	8-38	U/L
ALT (GPT)	アラニンアミノトランスフェラーゼ	肝臓・腸管などに存在する酵素でASTと共に診断に役立ちます。	4-44	U/L
T-Bil	総ビリルビン	主にヘモグロビンの代謝産物で肝胆道系疾患や時に血液疾患等により増加します。	0.2-1.0	mg/dL
CRE	クレアチニン	筋肉中に含まれ、腎障害や筋肉の疾患を反映します。	M0.61-1.04 F0.47-0.79	mg/dL
e-GFR	推算GFR	血清クレアチニンの値から計算された、腎機能の指標です。体表面積1.73m ² あたりの値で示されています。	90以上	ml/min /1.73m ²
CK	クレアチンキナーゼ	心臓・筋肉に存在する酵素で、これらの損傷の指標となります。	M56-244 F43-165	U/L
CRP	C反応性蛋白	炎症や組織の障害により増加します。	<0.5	mg/dL
K	カリウム	電解質のバランスの指標です。神経伝達や筋伸縮に関与しています。	3.5-5.0	mEq/L
HbA1c	ヘモグロビンA1c	糖が結合したヘモグロビンで、過去1~3ヶ月の平均的な血糖値を反映します。	4.6-6.2	%